

6/13
(月)

救命索発射実習

～弓削商船高等専門学校商船学科3年生～

この講習は、海技資格取得のために必要な、船舶遭難時等に利用する基本的救難・救命設備のひとつである救命索発射器、その他の遭難信号等の概要・操作・取り扱いを学び、サバイバル等に対する心構えを養うことを目的に実施されました。救命索発射器は救助船が遭難船舶に接近することができない場合に救命索と呼ばれるロープを遭難船に投げ渡したり、船から陸、陸から船とを連絡

する場合に使用されます。この実習を終えた学生たちは、世界の海で活躍する将来へ一歩近づきました。



▲救命索発射器を使った実習



▲信号紅炎を使った実習



▲火せんを使った実習

6/21
(火)～

浜田ブリトニーさん

～高井神島へ来島～

6月21日火曜日から23日木曜日にかけて、漫画家でタレントとしても活動されるなど、幅広くご活躍されている浜田ブリトニーさんが高井神島に来島しました。

高井神島では、自治会長の木村さんの友人の長谷部さんが島を盛り上げたいという思いで、港周辺の民家や公共施設にマンガ壁画アートを描く取り組みをされています。

浜田ブリトニーさんは、長谷部さんと親交があり、この取り組みに協力してくれており、今後の打ち合わ

せや、現地視察のため、今回初めて高井神島に来島されました。



▲長谷部さんを描いた浜田ブリトニーさんの作品



▲浜田ブリトニーさんの作品の前で記念撮影

プロフィール 長谷部 理
1948年、山梨県生まれ。
2007年友人の自治会長 木村定を訪問、高井神島に来島し島の魅力に取り憑かれ、以後毎月訪れ人口減少に歯止めがかけられない島に力尽きる。

プロフィール 浜田ブリトニー
千葉県千葉市中央区生まれ。
2000年『ハイパーデビルマン』ビックコミックスピリッツ(少年)でデビュー。
2007年『ハズカ』ビーズコミックスでデビュー。
2008年『カミカゼ』でデビュー。
2009年『カミカゼ』でデビュー。
2010年『カミカゼ』でデビュー。
2011年『カミカゼ』でデビュー。
2012年『カミカゼ』でデビュー。
2013年『カミカゼ』でデビュー。
2014年『カミカゼ』でデビュー。
2015年『カミカゼ』でデビュー。
2016年『カミカゼ』でデビュー。
2017年『カミカゼ』でデビュー。
2018年『カミカゼ』でデビュー。
2019年『カミカゼ』でデビュー。
2020年『カミカゼ』でデビュー。
2021年『カミカゼ』でデビュー。
2022年『カミカゼ』でデビュー。



▲打ち合わせの様子 (民宿：なたおれの木)

6/29
(水)

令和4年度 砂防学習会

～弓削中学校～

弓削中学校区で発生が予測される自然災害は、危険性の高い大雨による土砂災害であることから、愛媛県土木部砂防課の事業である砂防学習会に応募し学習会を実施していただきました。当日は、体育館で一通り説明を受けた後、班に分かれて土石流の模型実験、豪雨体験、土砂災害の3D映像視聴など様々な体験をしました。



▲豪雨体験



▲土砂流の模型実験

6/9
(木)

令和4年度全国漁港漁場功績者等表彰式について

この度、全国漁港漁場協会主催の令和4年度全国漁港漁場功績者等表彰式において、愛媛県漁港漁場協会の運営、発展に係る功績並びに漁港漁場関係事業の推進に係る上島町担当課の施策や実績が評価され、上島町を代表して上村町長に感謝状が贈呈されました。

表彰式では、全国漁港漁場協会会長による開会挨拶の後、来賓を代表して農林水産大臣よりご祝辞をいただきました。今後も漁港漁場関係事業を推進し、水産業の発展に努めてまいります。

6/12
(日)

地域ふれあい学習会

みんなが心から暮らしたいまちへ～上島ポップコーンの会と生名とのつながり～

生名小学校において、地域ふれあい学習会を開催しました。はじめに5年生3名により、ポップコーンの会とのふれあいについて発表が行われ、「最初は関わるのが怖かったけど、関わっていくなかで怖くなくなった」「この遊びだったら、ポップコーンの友達と楽しんで遊べる」など、障がいのある友達とのふれあい方を教えてくれました。

その後、保護者や地域の方でグループ協議を行い、「子どもたちの発表から継続していくことの大切さを学んだ」「まずは相手のことを理解し、そして思いやる必要がある」などの意見がたくさん出ました。その意見をもとに誰もが暮らしやすい地域にするための話し合いが行われ、活気のある学習会となりました。

～ 愛であふれる 上島町へ ～

6/21
(火)

地域ふれあい講座

個性ってなあに？ ～私もぼくも個性的！？～

弓削小学校において、5、6年生・保護者・民生委員を対象に地域ふれあい講座を開催しました。講師にNPO法人ポップコーンの会 中川理香さんをお招きし、「個性」をテーマにお話しをしていただきました。講座内では、「よく観察して相手の個性を理解すること」「個性と一緒に責任を持つことも大切」など、個性との向き合い方についてお話しをしていただきました。また、会の最後には児童・保護者・教職員から「個性について考えるよい機会になった」「個性という宝物を大切にしたい」など、本講座で感じたことや学んだことの発表がありました。

地域ふれあい講座は、各種団体の研修の場に出向き、保護者、地域住民に対し、様々な人権課題、地域課題について学ぶ機会をもつことを目的としております。開催を希望する学校や、団体がありましたら、事務局までお問い合わせください。

上島町教育委員会(事務局) ☎ 77-2128

～ 愛であふれる 上島町へ ～

